

2018年度 研究業績

査読付き論文

1. Takagi S, Yamamoto T, Hara K, Muramatsu K, Watanabe M, Iwaki H, Kaneko S. Age at onset and response to antiepileptic drugs in patients with various types of idiopathic generalized epilepsy - preliminary investigation for the prevention of epilepsy. *Epilepsy & Seizure* 10(1):95-106, 2018

著書など

1. 原広一郎. ペランパネル／ラコサミド. こころの治療薬ハンドブック第11版. 井上猛, 桑原斉, 酒井隆, 鈴木映二, 水上勝義, 宮田久嗣, 諸川由実代, 吉尾隆, 渡邊博幸 (編), 星和書店, 236-7, 240-1, 2018

学会発表

1. 渡邊ゆきの, 松田公子, 石井一史, 大内基司, 原広一郎, 秀野武彦, 浅井禎之. 精神科病院における糖尿病療養指導 (第16報) ～外来診察前残薬確認の試み～.第61回日本糖尿病学会年次学術総会, 東京, 2018/5/26
2. 横山進平, 原広一郎, 秀野武彦, 浅井禎之. ゾニサミド長期服用中に発作間欠期精神病を呈した一例. 第12回日本てんかん学会関東甲信越地方会, 東京, 2018/6/9

研究会、講演会、社会活動

1. 横山進平, 原広一郎. 抗てんかん薬の関与が疑われた発作間欠期精神病の一例. 第1回てんかんと精神症状セミナー (第33回「てんかんの精神症状と行動」研究会), 東京, 2018/4/14
2. 作田滋「てんかん診療に有用な社会支援制度」. 第3回東金エPILEPSYフォーラム, 東金, 2018/6/27
3. 原広一郎. PNES 心因性非てんかん性発作 ～てんかんと鑑別と治療～. Epilepsy Meeting, 横浜, 2018/9/7
4. 原広一郎. てんかん発作の対応. 公開講座 てんかん医療ケア実践講座. 千葉, 2018/9/29
5. 原広一郎. 最初の薬が効かなかったら ～てんかん薬物療法における第2選択薬の意味～. てんかんプライマリ・ケア・セミナー in Chiba, 千葉, 2018/10/10
6. 原広一郎. 当院脳波外来での診療. 第10回東総Epilepsy Forum, 旭, 2018/11/2

7. 加瀬亜衣「てんかん患者の服薬アドヒアランスに影響する因子について～薬剤師の立場から～」.
第5回千葉てんかん医療研究会, 木更津, 2019/1/22
8. 原広一郎. てんかんの診断と治療 up to date. てんかん治療連携ミーティング, 東金, 2019/02/08
9. 原広一郎. てんかんの包括治療 ～連携の重要性～. てんかん市民公開講座. 旭, 2019/3/16